

悔し涙も流した。震えるほどの喜びも味わった。すべてを明日へのチカラに変えて、名古屋から全国へ世界へ、飛躍しようとしているジュニアアスリート達。
まさにいま青春と真ん中。彼ら彼女らのスポーツにかける熱き思いをお届けします。

グランドスラムで優勝すること。夢であり、目標です。

うえむら むつみ

上村 睦実さん

(テニス・名古屋ローンテニス倶楽部 所属 中学2年生)

プロフィール

- 2022年5月 全国選抜ジュニアテニス選手権大会 優勝
 - 2022年8月 全国中学生テニス選手権大会 3位
 - 2022年8月 全日本ジュニアテニス選手権大会 3位
- 現在、日本代表候補選手



——日本代表候補選手でもある上村さんですが、テニスを始めたきっかけは？

いとこのお姉さんがテニスをやっていて、たまたま練習を見に行く機会がありました。初めてテニスを見て、「楽しそうだな、やってみたい!」と思って始めました。5歳くらいです。

——そこからのめり込んでいったわけですね。

初めて試合に勝ったとき、すごくうれしくて、もっと強くなりたいと思い、より練習に真剣に向き合うようになりました。

——今年の5月には全国選抜ジュニアで優勝しましたね。

ありがとうございます。その優勝が、ひとつのターニングポイントになった気がします。それまでも一生懸命練習はしていましたが、考えて練習するようになりました。

——たとえば、どんなことを？

私のテニスは、攻撃的なテニスです。フォアハンドが一番得意で、どこからでも強く打てることが自分の強みだと思っています。ただ打つだけの単調な攻撃にならないよう、いろんなボールを打って、立体的にコートを使うことを課題として取り組んでいます。

(谷川コーチ) ナショナルの合宿へ行くと、攻撃一辺倒では、それをさせない相手が出てくるんですね。1球浅めに角度を付けて打ったり立体的にコートを使うことが必要になってきます。彼女はそれらを補える身体のスPEEDがあります。身に付ければより強くなるでしょうね。

——普段の生活で気をつけていることはありますか？

海外へ行ったら、自分一人でやらなくてはいけないことが出てきます。よく食べてよく寝るといった体調管理はもちろんですが、何でも自分一人でできるようにならなければ、と意識して生活するようにしています。

——先週も海外へ行かれていたそうですね。では、リフレッシュの方法はありますか？

集中して練習するときと、友達と楽しくテニスをするときと、メリハ

りをつけてテニスすることです。試合ではみんな「絶対に勝ってやる!」という強い気持ちでいるのですが、終われば仲良くおしゃべりして。そこがテニスのすごく良いところだなあと、いつも感じます。

——上村さんが理想とする選手像は、どんな人？

テニスが強いはもちろんですが、人として誰からも尊敬される選手になりたいですね。目標としているのは、フェデラー選手。強く、テニスがきれいで、お手本にしています。

——フェデラー選手は、スポーツ界全体から尊敬されている選手ですね。最後に、将来の夢、目標を聞かせてください。

グランドスラムで優勝することです。同時に、お手本としているフェデラー選手のように、誰からも尊敬される選手になることです。

——コーチとしてはいかがですか？

(谷川コーチ) 先ほど言いましたが、彼女は全身の動きが速い、キレがあります。いわゆるスピードスターですね。1球のパワーでは外国人に対して厳しいかもしれませんが、立体的にコートを使い、何度も何度も素早く先に攻めることができるようになれば、届くかも、という印象を持っています。

——世界のトップでプレーする上村さんの姿を、ぜひ、私たちも見たいと思います。本日はありがとうございました。

